

8 教学第 172 号
8 教特第 101 号
8 県学第 76 号
8 労雇第 153 号

令和 8 年 (2026 年) 6 月 3 日

一般社団法人 長野県経営者協会 会長 様

長野県教育委員会教育長



長野県県民文化部長



長野県産業労働部長



中学校・高等学校・特別支援学校の新規卒業者の就職について (依頼)

新規卒業者の就職につきましては、平素から多大な御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、昨年度は、新規卒業者の雇用に格別な御配慮をいただきましたことに、重ねて御礼申し上げます。

さて、長野県の持続的な発展のためには、若年者の人材育成と長野県への定住が必要不可欠であると考えます。県としては、生徒が安心して就職活動に取り組める環境をつくることが重要と考え、就職希望者に対する進路指導の充実を図るとともに、地域社会の一員として貢献できる人材を育成できるよう、関係部局が連携を図り、学校に対して必要な指導・助言等の取組を進めております。

つきましては、貴団体におかれましても、中学校、高等学校及び特別支援学校の新規卒業者の雇用の充実等に引き続きお取り組みいただくとともに、職場実習やインターンシップをはじめとした、生徒が企業を理解する場の創出に努めていただき、併せて働きやすい環境の整備やキャリアアップが図られる人事制度の充実等をお願い申し上げます。

また、採用選考にあたりましては、引き続き公正に選考を実施していただくようお願い申し上げます。

(問合せ先) 担 当 長野県教育委員会事務局 学びの改革支援課 義務教育指導係・高校教育指導係 大原、宮坂 電 話 026-235-7435 (直通) E-mail kyogaku-koko@pref.nagano.lg.jp	担 当 長野県教育委員会事務局 特別支援教育課 指導係 藤原 電 話 026-235-7456 (直通) E-mail tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp
担 当 長野県県民文化部 県民の学び支援課 私学振興係 勝山 電 話 026-235-7058 (直通) E-mail shigaku@pref.nagano.lg.jp	担 当 長野県産業労働部 労働雇用課 雇用対策係 青山 電 話 026-235-7201 (直通) E-mail rodokoyo@pref.nagano.lg.jp

令和 8 年 (2026 年) 6 月 3 日

一般社団法人 長野県経営者協会長 様

長野県教育委員会
教育長 武田 育夫



高校生の学びに対する企業の支援について (依頼)

日頃より、本県の教育に対しまして、過分なる御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

県教育委員会では、第 4 次長野県教育振興基本計画において、「個人と社会のウェルビーイングの実現」を目指し、「一人ひとりが主体的に学び他者と協働する学校をつくる」を政策の柱の 1 つに掲げております。その柱の下、すべての児童生徒が、自ら問いを立て、主体的に課題解決に向かう力を育むことができるよう「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るとともに、地域や企業と連携した主体的なキャリアデザイン力の育成に努めてまいります。

現在、各高校では、地域や産業界と協働し、インターンシップ等を通じて、企業の皆様の考えや経験を教育活動に積極的に取り込んでいます。それにより生徒は、自らの学びが社会や未来の自分へ繋がることを実感し、職業観を醸成することができます。また、企業経営者や若手社員による出張講座等において、社会人としての基本的な心構えや働く上での様々な御苦勞、他者と協働しての成功体験、地元企業の素晴らしさなどを語っていただくことで、生徒は仕事への興味・関心を高め、主体的な就業につながれると期待しております。

関係各位のこれまでの御支援に感謝申し上げますとともに、引き続き高校生の学びに対する御支援を賜りますようお願い申し上げます。

(問合せ先)

担 当 長野県教育委員会事務局
学びの改革支援課 高校教育指導係
宮坂、山崎
電 話 026-235-7435 (直通)
E-mail kyogaku-koko@pref.nagano.lg.jp



8教特第126号
令和8年(2026年)6月3日

一般社団法人 長野県経営者協会 会長 様

長野県教育委員会
教育長 武田 育夫



特別支援学校高等部生徒の就労支援について (依頼)

平素より、本県の特別支援教育に対しまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、貴会会員の皆様には、特別支援学校高等部生徒の校内実習時の資材提供や実技指導、企業実習の受入等、各方面で御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、県教育委員会では、特別支援学校高等部生徒の希望する進路の実現に向けた支援を重点施策の一つに位置付け、これまで、特別支援学校の就労コーディネーターや進路指導主事が事業所等を訪問し、企業実習や就労の機会の拡大についてお願いするとともに、「特別支援学校技能検定」(清掃・喫茶サービス・食品加工の各部門)を実施し、企業現場で生きる実践的な学びの強化や企業の皆様等に特別支援学校で学ぶ生徒の「意欲」と「働ける力」を知っていただけるよう取り組んでまいりました。

貴協会におかれましては、今後とも生徒が実際に働く姿を御覧いただけるよう技能検定や企業実習について、周知等いただくとともに、企業実習の受入や採用の拡大について、引き続き御高配を賜りますようお願い申し上げます。

(問合せ先)

担 当 長野県教育委員会事務局
特別支援教育課 指導係 井坪(賢)、藤原
電 話 026-235-7456 (直通)
FAX 026-235-7459

新規高等学校卒業者の就職についてお願い

時下、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。

日頃は、高等学校教育全般にわたり、一方ならぬ御厚情を賜り厚く御礼申し上げます。また、今春高校卒業生に対する就職内定率が九八・八パーセントと前年同月とほぼ同水準となりましたこと、県内各企業の皆様には心より感謝申し上げます。

さて、高校生の就職市場は持ち直し、社会経済活動の正常化による穏やかな景気回復も見込まれ現状ではありますが、景気の先行きについては国内外に様々な不安材料を抱え、予断を許さない状況が今後も続くとも思われます。

高等学校におきましては、企業に直接お伺いするなど、雇用の充実にについて依頼するとともに、生徒が安心して就職活動に臨めるよう丁寧な進路指導に努めております。企業の皆様におかれましても、来年三月の新規高卒者への求人につきましても、引き続き特段のご配慮をいただけましたら幸甚に存じます。

また、県高校就職問題検討会議の結果、複数企業への応募・推薦が十月十六日から可能となっておりますので、一層のご理解をいただくとともに、今後の私どもの進路指導の在り方に、ご助言いただければ幸いです。

以上のような状況をご理解いただき、将来長野県の持続的な発展に寄与する若者たちが意欲と希望をもって就業できますよう、また、就職を希望する全ての高校生に対し均等な機会が与えられますよう、新規高卒者の雇用の充実にについてご高配を賜りたくお願い申し上げます。

末筆ながら貴会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

令和八年六月三日

長野県高等学校長会 会長 服部



長野県経営者協会 会長 様